

○広域共同防災協議会で保有している大容量泡放射システムの概況

大容量泡放射システム 構成資機材		現有（※1）	備考
大容量泡放水砲		2基	1基あたり毎分 25,000L（※2）
大容量泡放水砲用 防災資機材	ポンプ	メインポンプ 2基	1基あたり毎分 30,000L
		水中ポンプ 2基	
	混合装置	2基	1パーセント混合
	ホース	メインホース 5,740m	呼称 300
		吸管 15m(ソフトホース) 15本	呼称 200
		吸管 10m 32本	呼称 200
		吸管 6m 12本	呼称 200
	耐熱服	4着	
呼吸器	4個		
大容量泡放水砲用泡消火薬剤		66KL	水成膜泡（大容量泡放水砲専用） 1%

※1 本市の大容量泡放射システム該当特定事業所にあつては、他の区域（京浜臨海（川崎市）・清水地区）の特定事業所と合同で広域共同防災組織を設置し、共同で大容量泡放射システムを保有している。

※2 大容量泡放水砲 1基あたりの最低放水能力

浮き屋根式 タンク直径	34m以上 45m未満	45m以上 60m未満	60m以上 75m未満	75m以上 90m未満	90m以上 100m未満	100m以上
基準放水能力 （毎分）	10,000L	20,000L	40,000L	50,000L	60,000L	80,000L
砲 1基あたりの 最低放水能力（毎 分）	10,000L		20,000L			

【参考】市内における地区別大容量泡放射システム該当タンク基数

平成 28 年 4 月 1 日現在

地区	該当タンク 基数合計	基準放水能力別該当タンク基数			
		毎分 10,000L	毎分 20,000L	毎分 40,000L	毎分 50,000L
京浜臨海地区	6	4	7		
根岸臨海地区	35	15	2	13	5
合計	41	19	4	13	5